

このコーナーでは、毎月様々な場面で使える、世界の様々な言語を紹介していきます。

今回のテーマ。

## 「電話編 (スペイン語)」

● **¿Quién habla?**  
 ▶ **日本語訳:** どちら様でしょうか。  
 ▶ **使う場面:** 直訳すると、「どなたが話していますか」。知らない番号から電話がかかってきた、声を聞いても誰か分からない!そんな時に使えるフレーズです。

● **Perdón, no le oigo bien.**  
 ▶ **日本語訳:** すみません、よく聞こえません。  
 ▶ **使う場面:** 相手の声がよく聞こえないときに使います。その後、「¿Me lo puede repetir por favor? (もう一度言っただけですか)」などと続けてもいいですね。

### 覚えておきたいスペイン語の単語集

- **teléfono** (電話)
- **celular** (携帯)
- **llamada internacional** (国際電話)
- **teléfono público** (エレベーター)

● **日和佐短歌会**  
 那賀川野菊ダム湖の岸にひそやかに咲く白清し野にありてこそ  
 人間の男女の違いに役目論礼儀作法は母の仕事ぞ  
 デイクア自慢話も愚痴もありこもごも語り一日短かし  
 児童詩を作る楽しみ子どもらの反応知るや至福の時なり  
 降りたてばイベントに沸く人あまた閑けき里も賑わしひと日

● **投稿短歌**  
 寒風に釣り人も絶え突堤につがい海鳥身寄せ佇む  
 カレンダーに昭和九十九年と記してふたり年改まる

町民文芸に掲載を希望される方は、前月の20日頃までに政策推進課までお送りください。

● **日和佐句会**  
 風邪癒えし夫の長湯に粘る粥  
 セールスや師走の町の賑やかに  
 秋探したたなう山の色めきて  
 老木の枝の武骨に木守柿  
 指に触れる羽根のふるえや冬の蝶  
 街はすでにイルミネーション冬並木

● **時雨庵俳句**  
 剥落の白壁濡らす冬の雨  
 七日日や掃き惜しみたる帚かな

● **由岐句会**  
 色とりどり姉の手編みの冬帽子  
 生国の磐は瘦せつつ波の花  
 連合いの罫鏝として大根引く  
 焦るほど事はかどらぬ師走かな  
 渡船航く島に日の差す片時雨  
 道ゆかば幸も不幸も時雨中  
 巢に戻る声滑らかに冬鴉  
 外つ国の領海を越ゆ冬津波  
 玉子酒皆ひと部屋に集まり来  
 冬帽子品よく齢かさねけり

● **森浄子**  
 (片山宇野代)  
 (中川秀司)  
 (住谷喜舟)  
 (戎谷久代)  
 (戎谷利公)  
 (四宮朋和)  
 (青山文夫)  
 (森本富美子)  
 (下町昭)  
 (森浄子)

## 町民文芸



### ● 新刊図書案内



**星を編む**  
 著 風良 ゆう (講談社)  
 才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たち。漫画原作者・作家となった権を担当した2人の編集者が繋いだものとは-。「汝、星のごとく」の続編。『小説現代』掲載を加筆改稿し単行本化。

### ● おすすめ図書



**自然農ではじめる野菜づくり**  
 監修 川口 由一 (プティック社)  
 耕さず、農薬・肥料を持ち込まず、草や虫を敵とせず作物を育てる“自然農”。必要な道具や基本の畑づくりをはじめ、“自然農”を創始した川口由一さんの畑で育つ四季折々の作物の育て方を紹介する。

### ● 図書資料館イベント

※新型コロナウイルス感染状況によって中止することがございます。ご了承ください。

イベント	日程	時間
おはなしの時間	1/20 (土)	10:30~11:00
小さなおはなし会	1/23 (火)	10:30~10:50
図書館アート祭 in 美波	R5.12/1(金) ~ R6.1/31(水)	

### 新刊一般図書

- ツミデミック：一穂 ミチ
- きこえる：道尾 秀介
- 変な家 2 11の間取り図：雨穴
- なれのはて：加藤 シゲアキ
- 人間標本：湊 かなえ

### 新刊児童書

- ごちそうれっしゃ：はまぐち かな
- みどりのがけのふるいいえ：なかの 真実
- おみくじ：きた あいり

### ※蔵書点検のお知らせ

下記の日程で休館させていただきます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

- ★2月 5日(月)~2月12日(月) 美波町日和佐図書・資料館
- ★2月13日(火)~2月16日(金) 由岐公民館図書室

# 13 美波の文化・歴史を訪ねる

美波町の各所に残る文化財や史跡を写真とともに紹介していきます。  
 出典：美波町歴史散歩

## ニホンカモシカ



ニホンカモシカは牛科の哺乳動物で、本州・四国・九州の山岳地帯に住み、木の葉や草を常食とし、好んで断崖の辺りを歩き崖地の上に寝る習性を持つ日本固有の獣です。昭和30年(1955)に国の特別天然記念物に指定されました。徳島県では古くから剣山の南部山地を中心に、広い範囲で生息しています。美波町でも赤松や大越の奥山に生息するといわれ、近付き難い急峻な岩の上に立って前方を凝視するニホンカモシカの姿は、以前は奥深い山地でなくては見ることはありませんでしたが、

最近是人里や海岸周辺でもたびたび目撃されています。この標本は、平成9年(1997)に山河内の峡谷で溺死していたのを県の許可を得て、剥製化したもので、美波町日和佐図書・資料館で保存・展示しています。

【お問い合わせ】  
 日和佐公民館 ☎ 0884-77-0028  
 由岐公民館 ☎ 0884-78-0007

### ● 1月・2月の予定

1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● 休館日(毎週月曜日(祝日に当たるときは翌日も)、祝日、年末年始) ● イベント ● おはなし会

2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

美波町日和佐図書・資料館 ☎ 0884-77-2733  
 開館時間：火曜日~金曜日 10:00 ~ 18:00 土曜日・日曜日 10:00 ~ 17:00